

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和3年(2021年)12月22日(水) 15:00

北海道富良野保健所
(北海道上川総合振興局保健環境部富良野地域保健室)
TEL 0167-23-3161
FAX 0167-23-3163

令和3年(2021年)12月20日(月)、富良野保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

令和3年(2021年)12月20日(月)に、富良野保健所管内の保育所から、複数の園児がおう吐、下痢、発熱などの症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

富良野保健所管内の保育所の園児15名が、12月17日(金)から12月21日(火)にかけて、おう吐、下痢、発熱などの症状を呈し、15名が医療機関を受診し、うち3名が入院した。

3 現在の状況

12月22日(水)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。また、入院者3名のうち2名は回復し、既に退院している。(入院中の1名も快方に向かっている。)

4 経過

12月17日(金)～21日(火) おう吐、下痢、発熱などの有症者発生
医療機関において有症者のうち15名の便を検査した結果、
4名からノロウイルスを確認
12月20日(月) 保育所から保健所に通報

5 感染経路

現在調査中

6 対応

富良野保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課においても、資料配付を行っています。

報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にする事や、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、発熱(軽度)、下痢

潜 伏 期 間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況】

12月22日(水)現在

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
件数(件)	151	168	190	188	148	146	67	184
有症者数(人)	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	1,354	4,153

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)